

平成30年度行政事業レビューシート (内閣府)									
事業名	沖縄国立大学法人施設整備に必要な経費			担当部局庁	沖縄振興局			作成責任者	
事業開始年度	平成30年度	事業終了(予定)年度	平成36年度	担当課室	総務課 事業振興室			室長 重永将志	
会計区分	一般会計								
根拠法令(具体的な条項も記載)				関係する計画、通知等	沖縄振興基本方針、沖縄振興計画				
主要政策・施策	沖縄振興			主要経費	文教及び科学振興				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	平成27年3月末に返還された西普天間住宅地区跡地において、琉球大学医学部及び同附属病院の移設を中心とする、国際性・離島の特性を踏まえた、沖縄健康医療拠点の整備を進める。沖縄健康医療拠点の整備を進めることで、沖縄振興への貢献や「長寿県」沖縄の復活、国際保健(グローバル・ヘルス)への貢献に寄与することが期待される。								
事業概要(5行程度以内。別添可)	琉球大学医学部及び同附属病院の主要な建物を整備するために必要な経費を計上し、沖縄健康医療拠点の整備に推進することとしている。沖縄健康医療拠点の予算については、内閣府において予算計上し、文部科学省に予算移替を行い、交付する事を想定している。(補助率10/10)								
実施方法	補助								
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度要求		
		補正予算				305			
		前年度から繰越し							
		翌年度へ繰越し							
		予備費等							
		計	0	0	0	305	0		
	執行額								
	執行率(%)	-	-	-					
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	-	-	-					
	平成30-31年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目	30年度当初予算	31年度要求	主な増減理由				
国立大学法人施設整備費補助金		305							
計		305	0						
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	27年度	28年度	29年度	中間目標年度	目標最終年度
			成果実績	-	-	-	-	-	-
			目標値	-	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	-	-
根拠として用いた統計・データ名(出典)	-								
定量的な成果目標の設定が困難な場合	定量的な目標が設定できない理由			定性的な成果目標と27~29年度の達成状況・実績					
	定量的な目標が設定できない理由及び定性的な成果目標			今年度は、施設の整備等を行うための設計業務を実施する事業となるため、定量的な目標を示すことができない。					
	事業の妥当性を検証するための代替的な達成目標及び実績			新たな施設の建設に向けて、設計業務に着手する。					
定量的な成果目標の設定が困難な場合	代替目標	代替指標		単位	27年度	28年度	29年度	中間目標年度	目標最終年度
			実績		-	-	-	-	-
			目標値		-	-	-	-	-
		達成度	%		-	-	-	-	-

事業所管部局による点検・改善

事業所管部局による点検・改善			
	項目	評価	評価に関する説明
国 必 要 投 入 の 性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	沖縄の特性を活かした沖縄健康医療拠点の形成を目指し、具体化に向けた議論を進めている。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	事業の全体的把握及び関係者相互間の調整を行う必要があり、内閣府が主体となって整備することが適切である。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	-	
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	
事 業 の 有 効 性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	
関 連 事 業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	
	所管府省名	事業番号	事業名
点 検 ・ 改 善 結 果	点検結果		
	改善の方向性		
外部有識者の所見			
行政事業レビュー推進チームの所見			
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
備考			

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
平成26年度		平成27年度		平成28年度			
平成29年度							

※平成29年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

内閣府
305百万

[補助金の交付決]



【補助金等交付】

琉球大学
305百万円

[補助事業の実施]



【公募・委託】

民間団体等
305百万円

[事業の実施]

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位：百万円)